

東京レインボーコンペティション報告書



1. レインボープライド愛媛

2. 同性愛や性別に違和感を感じている仲間が地方でもイキイキと生きていけるように地域に根差して頑張っている団体です。

「えひめLGBTセンター 虹力（にじから）スペース〔LGBTと家族と支援者のための交流支援施設〕の運営や、LGBTテーマの地域情報誌「ホヤケン！」の冊子発行、愛媛LGBT映画祭や啓発イベント等の開催で社会の理解と当事者支援を進めています。

メインメンバーは6名。イベントメンバーは、20名ほど。

（関係当事者や支援者は200名近く）

3. ウェブサイト: <http://rainbowpride-ehime.org>

Twitter: https://twitter.com/RP_Ehime

Facebook: <https://www.facebook.com/rainbowpride.ehime>



1. 企画名


「虹力（にじから）スペースによる子どもの支援と、
利用者数UPプロジェクト」

2. 企画概要

- ①子ども支援（親御さんを含む）の居場所づくり
- ②教員や行政職員向けの現地研修の場として、
虹カスペースの利用をアピール

3. プロジェクトにかかる総費用（期間8ヶ月間） 725,000円

4. 寄付金額 722,830円



1. 企画の成功度を図るKPI（数値目標）

虹カスペース年間の利用者目標 1 5 0 0 人へ
（参考 2015年度実績958人）

2016年7月から2017年2月までの利用者目標
8ヶ月で992人を目指す

目指すべき月間の目標 124人

Welcome to NIZI-KARA SPACE!

おいでや!
えひめLGBTセンター
にじから
虹カスペース
キッズDAY
高校生以下対象

自分と同じ性別の人を好きになるみたい

自分の性別にモヤモヤ...

自分って性的マイノリティ、LGBTなのかな? つで思ったら、虹カスペースへ来てみてね!

自分らしくいられる場所です

多様な大人たちと話せます

虹カスペースには、さまざまなセクシュアリティ、さまざまな立場の大人が立ち寄ります。

世代を超えた交流で、君たちを応援します。

悩みごとを相談できます

「こんなこと言ったら変な人って思われるかな」

ここなら、そんな心配はいりません。友だちや周りの人には知られたくない悩みを相談できます。

保護者の方の付き添いOK

子どもと共に向き合いたい、疑問を解決したいという保護者の方も一緒にどうぞ。

保護者向けの相談窓口も用意しています。

子ども受入れ時間

お休みの時もあります。事前にチェックしてね!

土日 14:00-17:00

- 虹カスペース利用時には 300 円以上のカンパをお願いしております。
- 子ども参加者でカンパの支払いが大変な場合はご相談ください (免除あり / 2017 年まで)

場所・開館スケジュールは
WEBで Check!



<http://j.mp/2dyksYd>

子ども・親御さん向けの案内チラシ



えひめLGBT
センター

にじから
虹カススペース

性的マイノリティ

を学べる
現地視察研修



を
訪問人権研修
を
しませんか？

性の多様性とは？ 自分らしく生きるって？

レインボープライド愛媛では、同性愛や性別違和など性的マイノリティに関する研修の引受けを行っております。人権研修やLGBTのことを正しく知るための学習の場としてご利用いただけます。関連書籍や資料のそろう虹力（にじから）スペースにて、性的マイノリティのことを学ぶ機会をつくってみませんか？

にじから
えひめLGBT
センター 虹カススペース

<http://rainbowpride-ehime.org/Site/nizikara.html>
松山市内 / 詳しくはHPをご覧ください。

● PTAで

保護者として子どもがLGBTであっても、どのように力強くサポートできる？わが子に偏見を向けてしまわない意識づくり。

● 職員研修・企業研修

同僚に、社員に、当事者がいたとしても安心できる職場づくりとは？一人ひとりに自分らしく大いに活躍してほしい。

● 教員の皆さんで

生徒児童の中に当事者がいても声は上げられません。学校現場で何ができるか、一緒に考えませんか？

● 公民館、集会活動に

子ども会や、大人の研修旅行で、虹力（にじから）スペースを訪問してみませんか？他者との関わりや尊重を考える機会。

● ゼミやサークルで

性の多様性から自分らしく生きることの意味を考えるチャンス。自分を中心にしらない物事の味方を学び、視野が広がります！

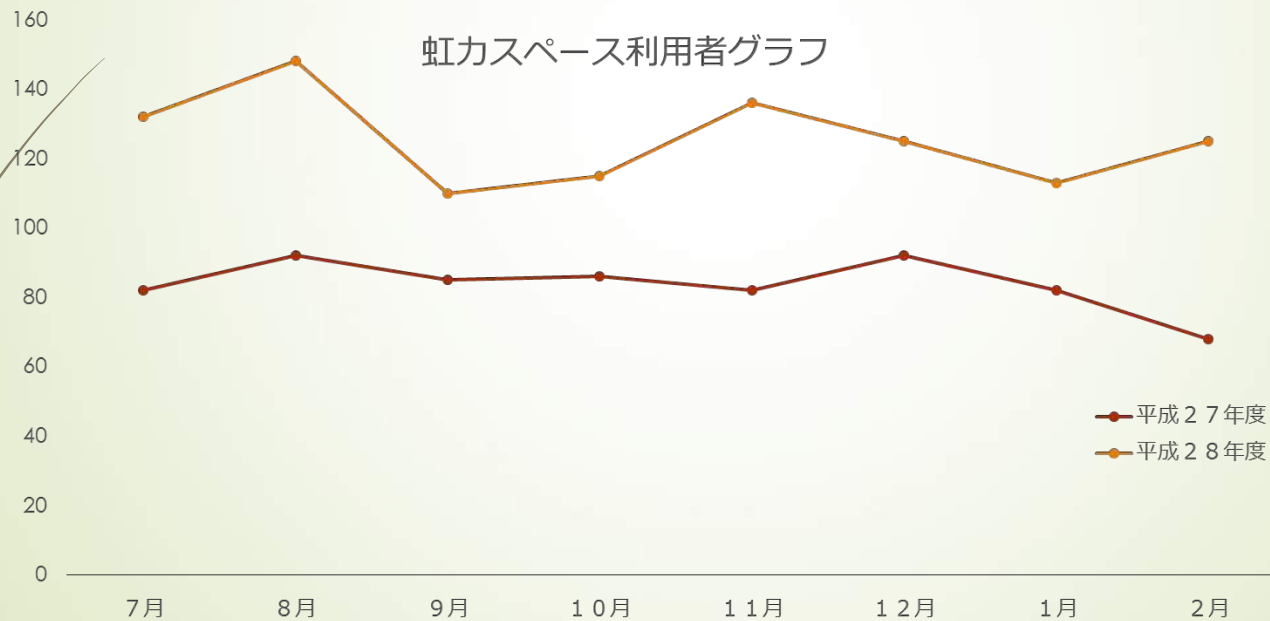
研修利用促進の案内チラシ

2. 実際の達成度

7月から2月までの利用者 1003名

8ヶ月の月平均 約125名

目標達成！！




3. 達成度に関して、団体としての見解

今回の支援を受けて当事者中心の居場所イメージがあった虹カスペースを、当事者以外に向けた性的マイノリティ研修の場にもすることに踏み切れたことで、研修目的での来場者を大きく増やすことができました。

8月に地元松山で開催した全国虹の大会（性的マイノリティへの理解を進める愛媛大会）の開催と、その共催に松山市人権教育推進協議会が決まったことなども相乗効果となり、行政関係者へのPRと利用者を増やすことができました。これにより、広報先が増え信頼度が高まり、虹カスペースの認知度アップにつながったことで、その後の研修利用が多くなっていきました。

また、2月は、例年通りだと少ない傾向ですが、家族の会の実施や、性の問題について取り扱う団体の来訪など積極的な利用促進を進めて月間の目標を達成できました。

子どもも安心して利用できることを謳った案内告知により、新たな若者や中高生の来場も見られるようになりました。親御さんと一緒での相談来所もあるなど虹カスペースに新たな意味合いを作り始めることができました。



●反省点

当事者外の利用者が大きく増えたことで、当事者の皆さんの利用に躊躇が起きているようにも感じられます。利用時間を変えて区分けをするほか、当事者の皆さんが集まりたいイベントを今後も工夫していかねばなりません。

子どもの利用については新たな来場は見られたものの、とびぬけた数値の増加にはいたっていません。子どもの来場をもう一段階進めるには、親御さん（PTA）や先生の理解を進める必要があります。

虹カスペースの運営の継続と利用の広がりには、運営スタッフの確保が必須ですが、人材の育成と人件費の確保が困難を極めています。せつかくの常設施設ですが、毎日開けることができていないことが悔しく感じています。これからも予算と人材の確保を考えながら模索していきます。

今回の支援の意義と未来へ向けて

皆さんからのご支援で、虹カスペースの子ども向け広報や利用者の増加ができましたことを大変ありがたく思っております。地方でのこのような場所を維持するには、大変な困難があります。生まれ育った地域で、当事者が虹カスペースのような場所に出てくることは容易ではありません。利用カンパを主要な支えとして運営していることもあって、利用者を増加させることが必須でしたが、今回の支援で、持続可能な虹カスペースの運営継続目標の4合目から6合目まで達成することができました。この虹カスペースに来たことで、元気になった当事者と出会うとき、使命感が高まります。これからも孤立している当事者が行ってみようと思えた時に、しっかりと存続している場所であるよう努力し続けていきたいと思えます。

皆様のご厚意に感謝するとともに、これからの活動を頑張っていく励みとさせていただきます。今後も、地域と密接に関わりながら、地域の一部として組み込まれるよう、行政・学校・PTA・企業・NPO等の他、市民との協働を続けていきたいと思えます。



虹カスペースの風景



虹カ まひめLGBT
センター
スペース
NIZI-KARA SPACE



教職員の来訪



教職員の研修



大学のゼミが研修で



普段の虹カスペースの様子



虹カスペースだより

えひめLGBTセンター

松山市内にある、LGBTと家族のための交流支援施設 虹カ(にしから)スペース
肌寒く人恋しい季節、いろんな交流会が開かれました!

開催日時・イベントの情報はWEBでチェックできます。

虹カスペース

- ・レインボープライド愛媛HP
- ・虹カスペースファイブイ日記
- ・Twitter @nizi_kara



2016.10.02

いろいろ交流会でまじり
ゼミ学生たちが研修に



from 立教大

2016.11.27

杉山文野さんを囲んで
秋の虹カパーティー
にぎやかでした!



2016.12.04

虹カスペース

NIZI-KARA SPACE

えひめLGBTセンター
家族の会

ゲイの会・レズビアン会・MtFの会・FtMの会などなどほかにもいろんな交流会ができます。



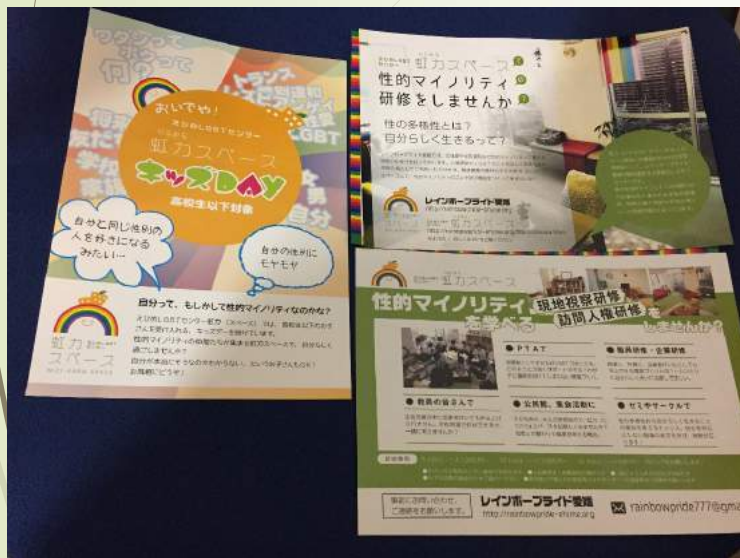
レインボープライド愛媛
家族の会

家族の会にも親子での参加が!



若者の当事者交流会も定期開催

プロジェクト 広報の様子



ショッピングモールの展示や行政機関での展示



虹カスペースのイベントチラシ等を研修会やイベントなどで告知。研修案内のチラシを5000枚、子ども支援イベントの案内チラシを3000枚配布。他にも、公共施設や小中高等学校など300箇所以上に配布。HPや年3回団体が発行しているホヤケン！にも掲載

松山市の市民活動の支援システムを利用して、公民館や小中学校に配布 郵送も併用



イベントでも案内



愛媛での全国大会も盛況
支援いただいたチラシで虹カスペースの利用案内
も多いにできました！



松山の人権フェスティバルでも、
来場者全員に作成チラシが配布！



商店街のイベントでも出展し案内

中学生や高校生に向けての講演が増える
きっかけになった！



教職員向けの虹カスペースでの研
修がきっかけに実現

直接生徒の皆さんに虹カスペース
の利用を案内することができた



チャリティー販売を頑張る 愛媛のスタッフたち



アメリカのケネディ大使も愛媛に一票！



たくさん応援をいただきました！

管理番号	大項目	内容	金額	領収書
1	管理費	スペース維持費 (事務所利用料ほか維持管理費 プロジェクト期間内の一部のみ)	390,000	有
2	広報費	子ども支援イベントの案内チラシ作成費 (チラシ印刷費3000枚、デザイン費、ホヤケン！記事作成費)	35,000	有
3	広報費	教員や行政職員向けの研修案内のチラシ作成費 (チラシ印刷費5000枚、デザイン費、ホヤケン！記事作成費)	45,000	有
4	交通費	東京レインボーコンペティションイベント団体PRスタッフ交通費 (東京⇄愛媛 4人分 スタッフ交通宿泊費補てん 準備費用を含む)	120,000	有
5	交通費	東京レインボーコンペティションイベント団体PRスタッフ交通費 (東京⇄大阪 1人分 交通宿泊費補てん)	10,000	有
6	広報費	チラシ配送委託料 (4回分作業一式を2名に委託 封入作業・配送手配・訪問配布)	50,000	有
7	広報費	ホームページ作成費	40,000	有
8	広報費	ホームページ維持管理費	35,000	有

領収書のコピーは別添付で提出しております

合計 725,000
 寄付金額 722,830